



釣ったふぐは、食べない!人に譲らない!

ふぐの素人調理による食中毒が 毎年発生しています。

(令和元年~令和4年) 飲食店等 10人 家庭64人 死者2人

お店でふぐを食べるときは、有毒部位を食べない!求めない!

肝臓(きも)、卵巣(まて)など有毒部位を提供することは法律で禁止されています。

## 知っていますか?ふぐ毒

ふぐは「テトロドトキシン」という神経毒を持っています。 毒性が強く(青酸カリの100倍以上)、少量で死に至る 神経毒です。熱に強いため、加熱しても壊れず、塩もみ・ 水にさらすなどしても毒は抜けません。

## ふぐの毒を食べるとどうなるの?

食後20分から3時間でしびれや麻痺が現れます。麻痺は口から体全体に広がり、重症の時には、呼吸困難で死亡することがあります。

神戸市のホームページもで覧ください。

神戸市 ふぐ食中毒に注意しましょう



